

平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	未来を拓く人と心を育むまちづくり	分野(章)番号	2
政策名(項)	まちづくりを担う人材の育成	政策(項)番号	II
施策名(目)	地域を担う人材育成	施策(目)番号	③
担当課	教育委員会生涯学習課(関係課 企画財政課)	担当課長	窪田 高広

1. 施策の基本方針

施策目的	・町民の誰もが、いつでも、どこでも学ぶことができるようにするため、リーダー及び学習指導者となる人材の育成を行い、その養成事業への参加者を増やす。
------	--

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)							
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材を養成してほしい。 ・学習活動の成果を生かせる場がほしい。 ・学習方法や指導者を紹介してほしい。 ・青年に地域活動へ参加してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の廃止に伴い、自治組織が中心となって地区の生涯学習活動を進めることとなった。 ・自ら学んだ成果を社会に生かす「生涯学習社会」が求められている。 ・少子高齢化により地域の人口が減少し後継者不足となっている。 ・青年活動が衰退し青年の活躍の場がない。 							

施策指標(成果指標)	指標の内容	達成度(上段:目標 下段:実績)							
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標	備考(他団体状況含む)	
主要	育成事業参加者数	目標			720人	1,070人	1,070人		
		実績	414人	1,320人	958人			1,070人	青年教育、指導者養成
		達成率			133%				
参考①		目標							
		実績							
		達成率							
参考②		目標							
		実績							
		達成率							
参考③		目標							
		実績							
		達成率							
参考④		目標							
		実績							
		達成率							

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		3,009千円	3,178千円	3,705千円	3,327千円	3,838千円	3,838千円
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,009千円	3,178千円	3,705千円	3,327千円	3,838千円	3,838千円
従事者数	正職員	0.71人/年	0.97人/年	1.06人/年	0.93人/年	0.81人/年	0.81人/年
	臨時職員	0.30人/年	0.30人/年	0.30人/年	0.25人/年	0.25人/年	0.25人/年
人件費	正職員	4,781千円	6,613千円	7,197千円	6,313千円	5,499千円	5,499千円
	臨時職員	322千円	322千円	322千円	322千円	322千円	322千円
退職給与引当金		615千円	906千円	965千円	846千円	737千円	737千円
トータルコスト		8,727千円	11,019千円	12,189千円	10,808千円	10,396千円	10,396千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・リーダー養成事業に一定の参加者があり、その役割を果たしている。また、社会教育関係研修参加者は、社会教育活動の中で研修成果を発揮し成果を上げているので達成度はやや高い。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・通常の学習を一步進め、指導者講座を開催することにより、学習者から指導者を養成し、次の学習活動に生かし成果を向上させることができるので、ある程度可能である。
	貢献度	b	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]		・それぞれの事業は、リーダー養成、指導者養成に役立っている。また、少数ではあるが青年活動も見られるようになっており、貢献度は高い。	

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・育成事業への参加者が少なくなっている。 ・学習の意欲、学習参加までは成果があるが、さらに地域での活動に活かすまで至っていない。 ・学習者から指導者へのステップアップシステムが出来ていない。 ・青年リーダーの育成が必要である。
----	--

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	・町内全体の生涯学習活動を活性化させるために、リーダー及び指導者の育成を強化していく。
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。